

税の申告

学び

子育て

スポーツ

医療

高齢者

くらし

相談

こみ

健康

もっと知ろう  
もっと学ぼう 郷土のこと!!

**物知りおじさんの  
ふるさと情報**

耳より 今月の物知りおじさん  
やすだ きいち  
安田 鎮一さん  
(飯地町) 80歳

連載・第9回

### 鍾乳洞とマエビラ観音様

飯地町杉之沢地内「飛騨木曾川国定公園」の一角にマエビラと呼ぶ急斜面があります。切り立った岩場の間に鍾乳洞の入口が谷に向かって口を開けています。奥深い洞口を囲むように古くから観音像が祭られています。いつ、誰が、どのようにしてなどの詳しい記録は失われて定かではありませんが、50センチほどの舟型光背に彫りの深い上品な石像で、伝えでは伊那高遠の石工の手によるものと言われています。光背には文化・文政の年記が多く、施主銘は尾張講中と読めるものもあります。一説には木曾川本流の管流しやいかだ流しのヒヨウさんや中乗りさんたちの供養、鍾乳洞から谷底にかけて点在する磁鉄鉱石の採掘と精練、加工に携わった人たちの寄進によるものなどさまざまに言われております。旧藩時代、東濃三十三観音霊場の札所としても参拝者が多く、毎年3月の縁日には昭和30年代まで多くの人が集まりました。

●1月の休館日							●2月の休館日						
日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土
1	2	3	4	5	6	7				1	2	3	4
8	9	10	11	12	13	14	5	6	7	8	9	10	11
15	16	17	18	19	20	21	12	13	14	15	16	17	18
22	23	24	25	26	27	28	19	20	21	22	23	24	25
29	30	31					26	27	28				

※10日(祝)、11日(祝)は祝日振替、4日(休)、26日(休)は図書整理のため休館  
※21日(祝)から25日(休)までは蔵書点検のため休館

12月の来館者数 19,260人 (前年同月 27,133人)

12月の貸出冊数 23,071冊 (前年同月 24,176冊)

## 司書のおすすめ本

毎月第3日曜日は「恵那市読書の日」  
2月は19日です

『パリ左岸のピアノ工房』  
T. E. カーハート／著 村松潔  
／訳 新潮社 <582/カ>  
著者はある日、裏通りに中古ピアノ工房を見つけます。元々ピアノに魅力を感じていた著者ですが、素敵な中古ピアノと出会うことによりピアノに夢中になってしまいます。特殊な魅力を持つピアノにより著者の世界は広がっていきます。

『必死のPATCH』  
桂雀々／著  
幻冬舎 <779.1/カ>  
落語家である著者は11歳で母親が家を出て、12歳で父親に見捨てられてしまいます。しかし前を向いて生きようと誓います。著者の少年時代を知ると、三食ご飯を食べることができ、雨風をしのげる家に住めることに感謝したくなります。

『逢坂の六人』  
周防柳／著  
集英社 <913.6/ス>  
紀貫之は新しい勅撰集の撰者となり、その誉れに喜びながらもわだかまりも感じています。そんな中、子どもの頃に出会った6人のことを回想し、好きな歌を選び序文を作成しました。六歌仙と『古今和歌集』の撰者紀貫之との交流の物語。

### 2月のイベント

あっぷコーナー近く  
とびだす絵本を  
つくろう  
□とき 2月19日(日)  
午前10時～11時45分  
□ところ 中野方コミセン  
ミニ茶会  
□とき 2月19日(日)午後2時～  
□ところ 中央図書館和室

おはなし会  
□とき 毎週火曜日午前10時半～、毎週土曜日午後2時～  
□ところ 中央図書館おはなしの部屋  
恵那市読書の日イベント  
「司書おすすめ本」館内展示  
□とき 2月19日(日)  
□ところ 中央図書館ぴっく

## 案内

ENANA BOOKS CAFE

図書館の中に一日限定のカフェがオープンします。コーヒーや紅茶、緑茶などを無料で提供します。ゆつくりお茶を楽しみながら読書したり、仲間同士で本の魅力を語り合ったり、いつもとひと味違う図書館の雰囲気を楽しましめたい方はぜひご来館ください。

### 新しく入った本ピックアップ

(11月11日～12月14日受け入れ新刊約328冊)

- 一般書
  - ▶ いそっぷ詩 (谷川俊太郎/詩) イソップ物語を題材にしたユニークな詩集
  - ▶ 1分でいい声になる! (小泉誠司/著) 簡単にいい声になる方法を知れる一冊
  - ▶ 魔法のパン (八木佳奈/著) かわいくてオシャレなパンの作り方を紹介
  - ▶ はじめてのつるし飾りとちりめん細工 (山口信子/著) 四季を彩るちりめん細工。置物やタペストリーも
  - ▶ 幸せのプチ (朱川湊/著) 都電が走る町を舞台にした6つの物語
  - ▶ 山の向こうに (三輪康夫/撮影) 風土や暮らしを感じられる写真集。岐阜県内も多数掲載
  - ▶ おばあちゃんはファッションモデル (森千波・渡久地恵美子/著) 「さをり織アーティスト」である孫娘の作品のモデルは94歳の笑顔が素敵なおばあちゃん
  - ▶ すずめ日誌 (熊谷勝/著) 愛らしいすずめの春夏秋冬
  - ▶ 戦国の女城主 井伊直虎と散った姫たち (高橋伸幸/著) 大河ドラマの主人公を始め、岩村の女城主も紹介
  - ▶ 裁判所ってどんなところ? (森炎/著) 敬遠しがちな裁判所について、やさしく解説
- 児童書
  - ▶ フェリーターミナルのいちにち (石原真樹子/作) 港からフェリーが航路するまでを描く
  - ▶ たなからぼたもち (くすのきほり/作) ことわざから生まれたユニークな物語
  - ▶ みどりのはしご (安房直子/作) 植物を育ててみたくなる一冊
  - ▶ 天才こども建築家、世界を救う (アンドレア・ペイティエ/作) 建物大好きな小学2年生のイギーが大活躍
  - ▶ ゆきみちさんぼ (えがしらみちこ/作) 雪が降った日を楽しめる一冊
  - ▶ かつおぶしができるまで (白松清之/写真) かつおが、かつおぶしになるまでをたくさんの写真と共に紹介
  - ▶ レイン 雨を抱きしめて (アン・M・マーティン/著) アスベルガー症候群の少女と犬のレインが織り成す愛の物語
  - ▶ オンネリとアンネリのふゆ (マリヤッタ・クレンニエミ/著) フィンランドの人気児童文学の続編
  - ▶ パレ工物語集 (ジェラルディン・マッコックラン/著) 有名な舞踊劇パレ工作品を物語化

### 夏目漱石のころ

今年夏目漱石の生誕150年です。旧千円札の肖像画でも有名な文豪ですが、意外に作品を読んだことのないという方も多いのではないのでしょうか。名作の数々をはじめ、漱石の人柄を知ることが出来る本などを集めてみました。この機会に夏目漱石作品の心に触れてみませんか。

□期間 1月27日(金)～2月19日(日)

夏目漱石のころ  
今年夏目漱石の生誕150年です。旧千円札の肖像画でも有名な文豪ですが、意外に作品を読んだことのないという方も多いのではないのでしょうか。名作の数々をはじめ、漱石の人柄を知ることが出来る本などを集めてみました。この機会に夏目漱石作品の心に触れてみませんか。

### 読み聞かせ・図書館サポーターえな活動紹介

読み聞かせサポーターは中央図書館で毎週火曜日、土曜日に開催する「おはなし会」の他、こども園や小学校、コミセン、高齢者施設、地域行事などで活躍しています。図書館サポーターえなでは読み聞かせサポーターの育成や、技術向上のため毎年3月の土曜日に全4回の「読み聞かせサポーター養成講座」を実施しています。ぜひ養成講座にお申し込みください。

### コミセン巡回担当からのお知らせ

毎月第3日曜日の「恵那市読書の日」にあわせて、地域図書室振興事業として各コミセンでさまざまなイベントを開催しています。2月は中野方、3月は笠置でイベントを開催します。内容は現在調整中ですが、各コミセンや読書サークルと協力して楽しいイベントを行います。ぜひお越しください。

TEL 2515120

伊藤文庫  
図書館

佐藤一斎の  
三学の精神

学び

恵那市中央図書館ウェブサイトから全ての最新刊本がチェックできます